

国営事業だより

水を繋ぎ、地域を興す

第27号

平成28年
1月20日



黒姫山に映える
青の神

＜発行元＞
北陸農政局柏崎周辺
農業水利事業所
柏崎市南半田18-15
TEL:0257-24-5731
ホームページは

柏崎 国営

新年のご挨拶



所長
鈴木和也

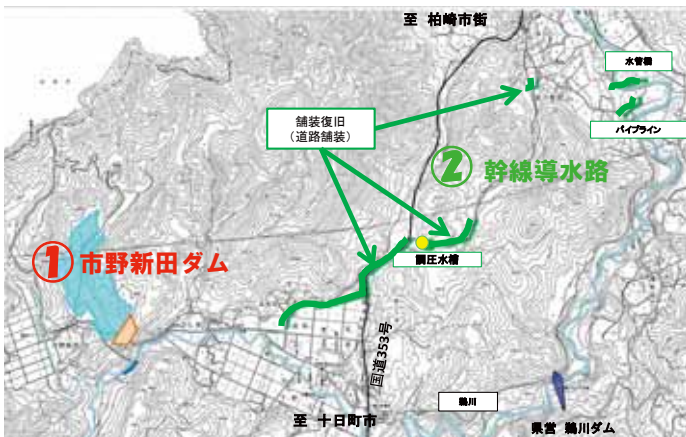
新年あけましておめでとうでございます。旧年中は市野新田ダム、幹線導水路工事等の実施、市野新田取水工の構造検討にあたり、深いご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。本年もダム工事等の早期完成を目指し、事業の推進に邁進する所存ですので、昨年同様宜しくお願い申し上げます。

さて、今年も申年（サルとし）です。サルは「日枝神社の神様のお使い」、また、「魔が去る（サル）」、「他に勝る（まさる）」などと言われ、大変縁起の良い年とされています。本年が皆様にとりまして良い年となりますようお祈り申し上げます。

さて、市野新田ダムでは昨年春に仮排水トンネルに石橋川を転流し、本格的にダム本体の工事に着手しました。ダムの重さに耐えられる地盤まで掘り下げる基礎掘削工、ダムの貯水が基礎地盤を通過して下流に漏れ出ないように亀裂等を埋める基礎処理工、ダム本体の盛立工、洪水吐のコンクリート工事等を行いつつ、関連する幹線導水路等の工事も進めてまいりました。工事に際しましては、工事車両の通行等により地元の皆様に大変ご不便をおかけしておりますが、ご理解のもと作業の進捗が図られており、あらためて感謝申し上げます。

本年も、地元の皆様への丁寧な説明を心掛けるとともに、工事実施にあたっては、交通安全、騒音・振動、濁水などに十分気をつけながら、柏崎川羽地域の農業の発展と地域の振興を目指して事業を進めてまいりますので、一層の御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。新年の御挨拶とさせていただきます。

市野新田ダム工事の進捗状況



脱型後の洪水吐



洪水吐の出来形検査

①市野新田ダム建設工事

11月下旬にダム技術検討委員会を開催し、専門家からダム建設工事の推進について確認頂くとともに技術的な助言を受け、事業の円滑な推進に努めているところです。冬期は基礎地盤の止水性の改良工事を継続して行い、来年度は今年度に引き続き堤体の盛立て等を行う予定です。今後も、工事の安全と品質の向上に努めてまいります。

②幹線導水路工事

鶴川を横断する水管橋については、工場の製作が終わり、12月3日に無事架設を完了することが出来ました。今後も引き続き、幹線導水路の完成に向けて工事を進めていきます。



水管橋の架設後

剱野小学校の生徒の市野新田ダム見学会を開催！

10月28日に新潟県柏崎市立剱野小学校4年生の児童57名が市野新田ダムの建設工事を見学しました。児童らは、初めて見るダム建設工事の現場で、盛立作業の実演や工事用車両に興味を持ったようで、重機に試乗した児童らは興奮した様子で、終始活気あふれる見学会となりました。



みんなでダムの勉強中



盛立作業の実演を見学



重機にも乗りました！

ばくもぐフア、柏崎農業まつり、かしかり虹まつりに出展

10月25日に柏崎市文化会館アルフォーレ及び駅前公園で、開催された市内の人気イベント「ばくもぐフア」、「柏崎農業まつり」、「かしかり虹まつり」に柏崎事業所も出展しました。

柏崎事業所のブースではジョウラマを使った事業の紹介や、農業用水クイズラリー等を実施し、多くの方に足を止めていただきました。

田んぼの学校 そば打ち

11月28日に旧鶴川小学校体育館において、田んぼの学校が開催され、参加した15家族がそば打ち体験を行いました。

子ども達が、美味しいそばになるように力いっぱいこねたあと、自分の背丈ほどもある麺棒で薄くのばした麺を切って完成です。打ち立てのそばをさっそく茹でていただきます。子ども達は自分たちで打ったそばの味に満足している様子でした。

社会人2年目の一言(第3号)



昨年4月に着任した大塚瑠香です。初めての雪国暮らしですが、今年は暖冬で雪は少ないようです。事故には気をつけつつ、柏崎の冬を楽しみたいです。

